令和７年１月　主な市民の声

問合せ：秘書広報課　☎773-6658

◇外国人へのごみ分別ルール情報提供について

【ご意見・ご提案など】

町内の住民からの外国人によるごみ分別トラブルの連絡を受け、その当事者に確認した所、指定袋を間違えたようなので、口頭で注意をしました。外国人が、わざと間違えているのではなく、南魚沼市のゴミ分別について、正しく理解できていないのではないかと思い、その日、廃棄物対策課へ確認に行きました。英語のマニュアルがあるのみでしたので、他のアジア系の外国人でも理解できるような言語でごみ分別がわかるようにして欲しいとお願いし、案として「ごみサク　南魚沼市」のバーコードで、多言語の分別案内が見る事ができる方法を提案しました。

今回、会社にも行って、ゴミ分別ルールの説明状況を確認しました。雇用時に、説明しているとの事でした。が、不慣れな日本での生活、仕事を覚える事が精一杯でごみの分別方法を雇用時の説明だけで理解するのは難しいのでないかと担当者と話しをしました。

ルール違反のゴミを、業者が持って行かないケースは時々あります。その場合、まず、外国人に疑いの目が向けられます。全て外国人が悪いわけではないと思いますが、ゴミ問題は住民にとって身近な問題です。

今後更に増えると思われる外国人。南魚沼市として、

①その外国人を雇用している企業に対して、出身国別にゴミ分別ルールをどのように説明しているか把握する必要があるのではないでしょうか。

②ゴミを正しく出して地域に迷惑をかけたくないと思っている外国人に対して、正しい分別ルールの情報提供をよろしくお願いします。

【お返事】

日頃より、地域の清掃活動にご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

南魚沼市では、外国人就労者の増加に伴い「ごみ出しル

ール」についての苦情や照会が増えており、担当課（廃棄物対策課）としても大きな課題として認識しているところです。これまでも地域から寄せられた情報等については、その都度、雇用事業者へ情報提供や是正要請を行い個別に対応してまいりましたが、このたびのご意見を踏まえ、雇用事業者と改めて協議を行ったところです。外国人就労者の「ごみ出しルール」を含めた生活支援については、担当社員や就労監理の事業者を通して雇用側も努めているようですが、案件によっては把握しきれていない事例もあることから、今後は更に雇用事業者と市が連携して対応することで申し合わせております。また、外国人就労者への偏見予防の観点も非常に大切な部分と捉えておりますので、市民と外国人の相互理解が進むよう、地域でのコミュニケーションの在り方についても市と雇用事業者で必要性を共有したところです。

いずれにしましても、外国人就労者の居住地域における課題については、地域や行政、雇用事業者との連携が特に必要と考えておりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

（担当：廃棄物対策課）

◇人口減少、高齢化、過疎化などについて

【ご意見・ご提案など】

目の前のことも大切であるが避けられないであろうさらなる人口減少や高齢化、過疎化についてどのように対応されるのでしょうか？20年30年後さらに50年後を見据え例えば行政サービスの将来的現実の対策としコンパクトシティ化などについて今から積極的に取り組み市民の理解と納得、その心構えと準備が必要と思うが。

【お返事】

市は、おおむね20年後の将来を見据えたコンパクトシティ化の取組を進めるため、令和6年3月に立地適正化計画を策定しました。医療施設、福祉施設、商業施設等がコンパクトにまとまり、利用者が徒歩や公共交通によりアクセスしやすい都市構造を目指すものです。また、人口減少の中

であっても一定のエリアにおいて人口密度を維持するため、居住の誘導を図る区域を設定し、区域内への住宅移転に対して補助制度を設け、緩やかな誘導を図っていくこととしています。今後はこの計画に基づき各施策に取り組んでまいります。

近年では、人口減少の進行により、様々な分野で人材不足が課題となっています。今後は人材不足を補うため、自動運転、ドローンやＡＩなど様々な新技術を活用することが解決策のひとつとなるものと考えています。

（担当：企画政策課）

◇女性の活躍について

【ご意見・ご提案など】

地域性を鑑みればこそ女性活躍について行政からのもっと強い指導を希望してます。

【お返事】

市は、南魚沼市男女共同参画基本計画を策定し、女性の活躍について計画に盛り込み取り組んでいますが、思うようには進んでいない状況です。行政からの強い指導があれば、形として様々なところで女性が進出するようになると思いますが、行政からの押し付けではなく、地域の機運醸成を進めていくことが良好な結果を生むと考えています。

そのため、啓発などの取組を中心に推進していきます。

（担当：企画政策課）

◇新日本フィルのチケット先行発売について

【ご意見・ご提案など】

新日本フィルのチケット購入時 2 時間 30 分並びました建物内にて椅子を準備していただいた配慮には感謝していますがもっと何か 他の対応が出来なかったのでしょうか災害などの緊急時はたして臨機応変に対応出来るのかと不安になりました。

【お返事】

市民先行発売初日は、こちらの予想をはるかに上回る来

場者数（約 800 席販売）だったことや、人員体制が十分でなかったことから市民の皆さまにご迷惑をおかけしました。今回は市制 20 周年記念事業として多くの市民の皆様から鑑賞いただきたいことから、市民特別価格を設定し市民向けに先行発売することとしました。他の販売方法となりますと、例えばインターネット販売がありますが、販売の際に市民かどうかを確認する必要があったため、窓口販売に限定しました。今後、今回と同じように市民向けに特別価格を設定し市民先行発売する場合についても、市民かどうかの確認や平等という点で、窓口販売に限定せざるを得ないと考えています。ただ、お待ちいただくにしても販売場所を大ホールにするなど、検討したいと思います。今回に限らず、人気が予想されるイベントのチケット販売は、窓口で長時間お待ちいただくこともあるかと思いますがご理解いただきたいと思います。

（担当：社会教育課）

◇高齢者サポートシステムについて

【ご意見・ご提案など】

高齢者サポートシステムに関して行政の支援と関与を行ってもらえないものでしょうか。

【お返事】

国では高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築を推進しています。

市では、介護保健課に地域包括支援センターを設置し、高齢者をサポートするため、保健師など専門の職員を配置し支援を実施しているところです。お困りのことがありましたら是非ご相談ください。なお、大和庁舎・塩沢庁舎にも地域包括支援センターがありますので相談等をお受けすることができます。

（担当：介護保健課 ※4 月から介護高齢課）

◇浦佐地区の開発について

【ご意見・ご提案など】

浦佐地区は新幹線の駅、高速の大和パーキング、国際大学や北里大学、基幹病院などの大きな施設がある割には閑散としている。行政からの指導のもともっと活性化できないものでしょうか。

【お返事】

市は立地適正化計画を策定しコンパクトシティ化の取組を進めております。浦佐地区は、市街地の形成に必要な施設の立地及び居住を誘導する区域となっており、生活における重要な地域のひとつに位置付けられています。今後、計画に基づく各施策に取り組むことが、地域活性化につながっていくものと考えています。

また、浦佐地区は交通アクセスの良さに加え、教育機関や医療機関が集まっており、八色の森公園で行われるイベントでは、この立地の良さにより市外からの参加者や、学生が役員として協力している姿が見られ、大きく賑わっています。浦佐地域づくり協議会では、地域の活性化、地域コミュニティの醸成を目指し、様々な取組を行うなど、地域住民、企業、各種団体が地域の活性化に取り組んでいますので、行政も連携、協力して進めていきたいと考えています。

（担当：企画政策課）

◇経済対策について

【ご意見・ご提案など】

物価高騰に対応するため、国からの交付金を受けて、県内の他市ではプレミアム商品券を発行するなどの経済対策を決めている所もあるようですが、当市での方針をお伺いいたします

【お返事】

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金は、エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業

者の支援を目的とする事業に活用することとして各自治体に交付されるものです。

プレミアム付商品券につきましては、これまで新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内の経済活性化のために発行してまいりましたが、今回は、低所得世帯に対する支援金の支給や、高齢者、障がい者施設への緊急支援などの支援策を実施することとしております。引き続く物価高に対し、このほかの支援策も今後検討してまいりますが、今のところプレミアム付商品券の発行は予定しておりません。

（担当：企画政策課）